

昭和村立東小学校 校長室・職員室だより



平成24年7月20日発行
79号(本年度5号)

昭和東小学校 〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井1287
電話 (0278) 22-2516 FAX (0278) 22-7288
メール kir013453@kagoya.net
Web ページ http://kir013453.kir.jp/

子どもは家庭で、そして地域で育つ

本日7月20日で1学期が終了しました。1学期を採点すると65点というところでしょうか。郡・県陸上記録会での5・6年生の頑張りは見事でした。昨年度から継続実施している「笑顔であいさつ」「目をみて話を聞く」は意識化が図られ、学校内外で気持ちの良いあいさつを交わせる児童が増え、集会では話を聞く姿勢が良くなっています。一方、トイレのサンダル揃えは男子が今一歩。また、年度早々に3階多目的教室のガラスが割れ、7月になって悪質な落書きが見つかりました。子どもたちは紆余曲折を経て成長していくもの。しっかり見守り、しっかり受け止めながら指導していきます。

明日から8月26日までの37日間、子どもたちは家庭で、そして、地域の中で生活します。勿論、学校は通常どおり開いています。水泳の強化練習会、プール開放は行いますが、生活の基盤は家庭であり、地域になります。夏休みにおいては文字どおり子どもは家庭で、そして地域で育ちます。子どもたちを昭和村の地域の一員として、皆様方から積極的に一声掛けていただき、温かい御指導をよろしく申し上げます。

何にも勝る夏休み

～1学期終業式から～

今日で1学期が終わります。先ほど、皆さんの代表が1学期の反省を発表しましたが、東小の皆さんが、この1学期間たいへん良く頑張った様子が伝わってきました。団活動では6年生が低学年の子まで楽しく活動できるように気を配ってくれていました。通学班では班長・副班長さんが先頭と最後でみんなが安全に通学できるようにしてくれています。また、郡や県の陸上記録会では5・6年生が大活躍してくれました。一方で、残念なこともありました。ガラスが割れたり、落書きがあったり、男子トイレのサンダルは乱れていることが多いです。全員が1学期を振り返って、悪かったことは直し、良かったことは更に伸ばしていきましょう。

ところで、今年は毎月『ふれあいデー』を実施していますが、先日、学校保健委員会で皆さんの代表と、おうちの人との代表とが話し合いました。皆さんの代表から、会話がなくなったこと、お父さん・お母さんと遊ぶ時間が増えたことなどが上げられました。また、子どもが話しかけても「アッ、ソー」で終わってしまう、という意見が出された際には、おうちの人から、忙しさのあまり聞き流してしまうことがあり、反省しているという言葉がありました。家族とたくさんふれあうことは、皆さんが立派な大人になるために、とっても、とっても大切なことです。『ふれあいデー』をきっかけに家族でふれあう機会が多くなると素晴らしいです。

明日から夏休みです。今年は37日間あります。夏休みは、自分の得意なことを発揮する時であり、苦手なことを挽回する時です。水泳が得意な人には村の記録会、県の大会があります。読書が得意な人には読書感想文、絵を描くのが得意な人にはポスターコンクール、このほか、統計グラフ、木工工作の募集もあります。是非自分の得意を發揮してください。また、苦手なこと、例えば、漢字の読み書きや算数の計算など、こうしたことを挽回する機会でもあります。それから、夏休み中は毎日が『ふれあいデー』です。お手伝いをしたり、一緒に作業したりして皆さんが我が家を『ふれあいデー』にしてください。そうすることによって、何にも勝る夏休みになります。

《校長室の窓から》

◇7月1日(日)に「清流の会」とPTAとによるホタル観察会が開催されました。このホタル観察会は、昭和村の地がホタルが生息できるほど自然豊かであることを感じてほしい、戦時中昭和村に疎開して来た人の昭和村に対する感謝の思いを知ってほしい、との思いから毎年開催され、今年で8年目になります。昭和20年に板橋区志村第五国民学校から川龍寺へ疎開されてきた方が、お世話になったお礼にと毎年カレーを届けてくださっているそうです。そのカレーを使ってPTAの役員さんがビーフカレーを作ってくださいました。また、ホタル生息地は「清流の会」の皆さんが歳月をかけて手がけてきた地で、昭和村の自然の様子を後生に伝えたいとの思いから、餌となるカワナが生息できるまでに整備されています。当日はあいにくの雨天で、ホタル生息地に出向くことができずでしたが、100名近い親子が参加しました。中には家族そろっての参加者もありました。児童が、昭和村を愛する村内外の方々の思いをしっかりと受け止めてほしいと願います。

◇7月4日(水)に、本年度第1回学校保健委員会を、PTA保健福祉部を中心とする皆様と児童会5・6学年保健・給食委員の参加によって開催しました。今年度は「心の健康」をテーマに、毎月実施している『ふれあいデー』について意見交換を行いました。

《出席した保護者の意見から》

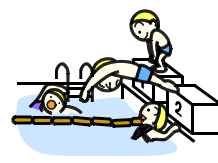
- ◇普段ふれあうことの少ない父親がふれあえるようにしている。
- ◇低学年ということもあり、お風呂、仕上げ磨きは日常的に行っている。
- ◇褒めることの大切がわかった。

《出席した児童の意見から》

- 会話が增えた。遊ぶ時間が増えた。
- 私の時間をつくってくれるようになった。
- 話しかけても「アッ、ソー」で終わってしまう。
- ⇒(保護者)忙しさにかまけて受け流してしまう。反省する。



7・8月の主な学校行事



| 日時 | 行事名 | 場所 | 内容 |
|-----------------------|----------|--------|--|
| 7月25～26日 12:30現地集合 | 5年林間学校 | 赤城林間学園 | 横浜市少年自然の家赤城林間学園で実施 2日目には横浜市児童と交流します |
| 7月31日 8:00～ | 村学童泳力記録会 | 昭和南小 | 村内5・6年児童が対象です 県大会予選を兼ねています |
| 8月27日 | 2学期始業式 | 体育館 | 登校時刻は普段どおり(8:20) |
| 8月27日 19:30～ | PTA実行委員会 | 食堂 | 運動会の係分担について協議します |

東小スローガン

「笑顔であいさついっぱい東小」

生態学びホタル観察 昭和東小
昭和東小PTA横村日野川の川龍寺で開
坂和佳会長)の親子ホカレ、約150人がホ
タル観察会が1日、同タリについて学ん

村内でホタル生息地
保全に取り組むNPO
法人清流の会(今橋憲
雄理事長)が協力。同
会メンバーがホタルの
写真を示しながら種類
や光り方の違いを解説
した。ホタルを守る
ことは自分の命を守る
ことと話し、環境保
全の大切さを訴えた。
観察会では、戦時中
に東京都板橋区から寺
に学童疎開していた人
から届くカレーを食べ
るのが恒例となってい



7月5日の上毛新聞から

子どもたちは大盛り上がり、そのうちに平らげた
りのカレーライスをお後、ホタルを観察した

ホタルの生態を学ぶ子どもたち